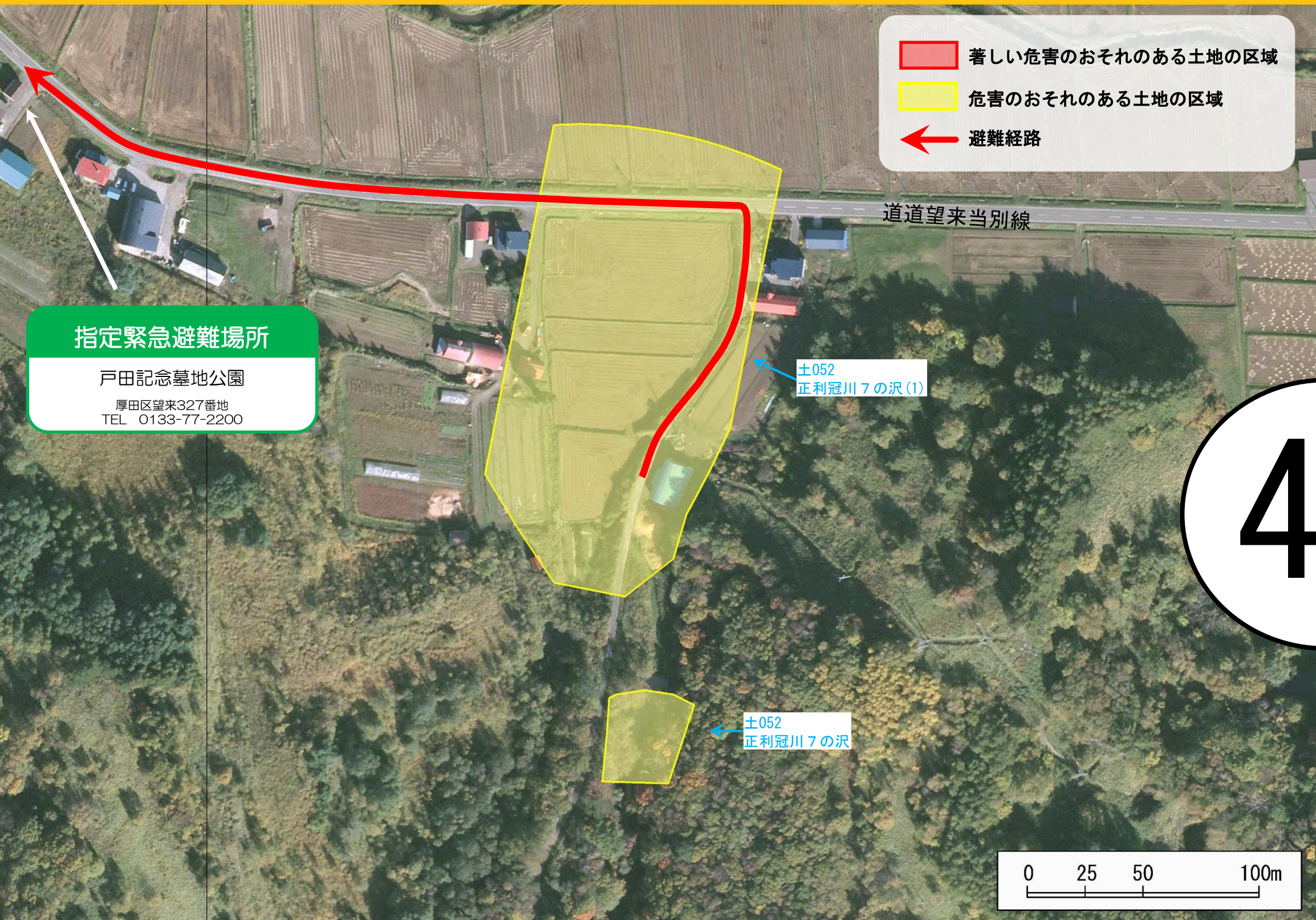
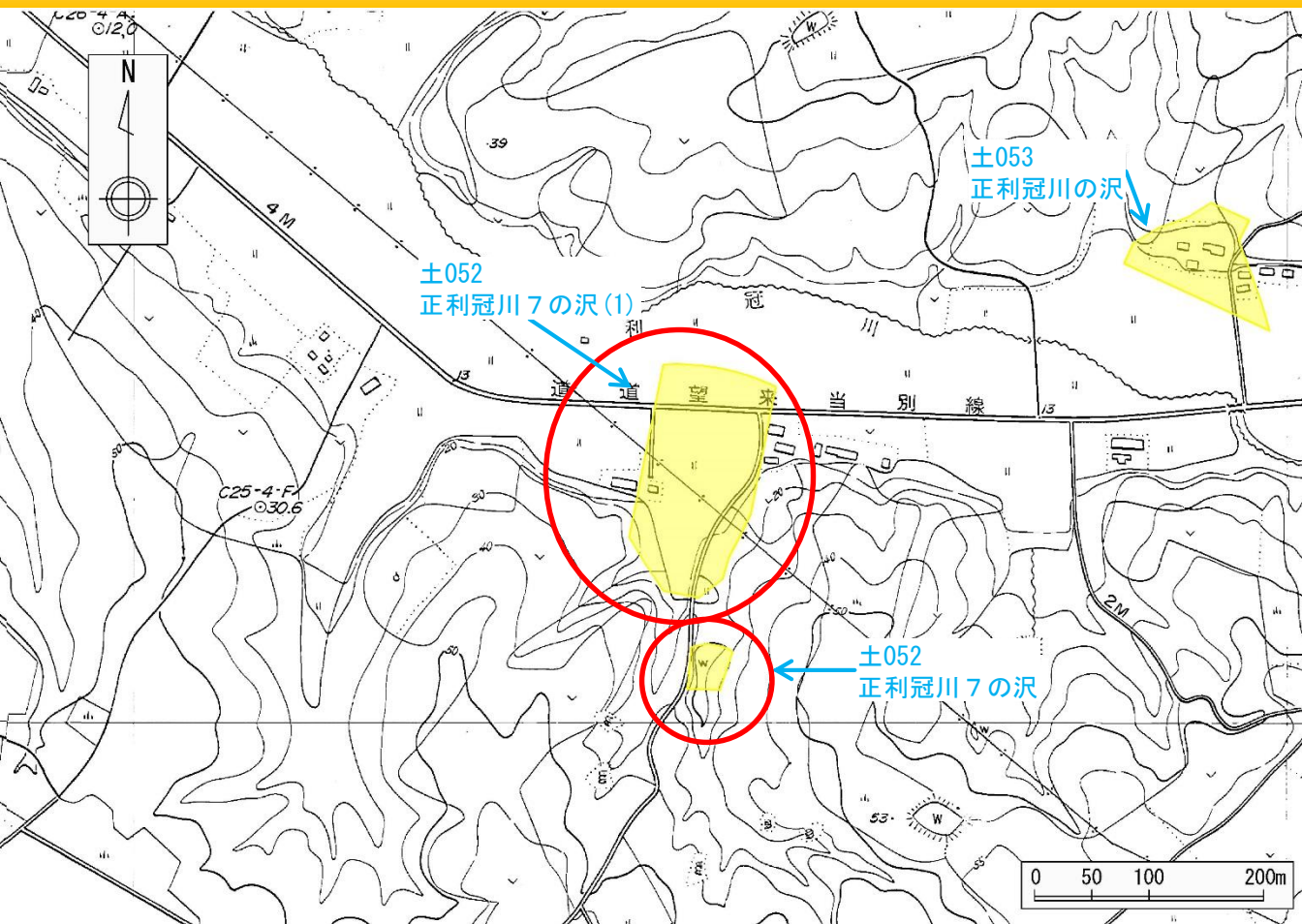


石狩市土砂災害ハザードマップ 土砂災害警戒区域（望来地区）



作成：
北海道札幌建設管理部
石狩市

石狩市土砂災害ハザードマップ土砂災害警戒区域（望来地区）



土砂災害に注意して 土砂災害警戒区域 土砂災害ハザードマップ 土砂災害警戒区域（望来地区）

こんな前ぶれ現象に注意!

次のような現象を察知した場合は、土砂災害が直後に起こる可能性があります。直ちに周りの人と安全な場所へ避難するとともに、関係機関へ通報してください。

- 山鳴りがする
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- 川の流れが滞り泥木が溜まりはじめる
- 小石がバラバラ落ちてくる
- 地面にひび割れができる
- 斜面から水がふき出す

雨に注意しましょう

土砂災害の多くは雨が原因で起こります。1時間に20ミリ以上、または降り始めから100ミリ以上の降雨量になったら、十分な注意が必要です。

逃げ方を覚えましょう

土石流は速度が速いため、流れを背にしたのでは追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向に対して直角に逃げるようにしましょう。

避難場所を決めておきましょう

日頃から家族全員で避難場所や避難する道順を決めておきましょう。そうすれば、家族が一緒にいないときでも、避難場所が落ち合うことができます。

避難の心得

次の例を参考にして非常持ち出し品を用意し、非常持ち出し袋に入れておきましょう。食料、水(1人1日3リットル)は最低3日分は用意しておきましょう。

非常持ち出し品

- 救急セット: 傷薬、絆創膏、包帯、消毒薬、ばんそうこうなど
- 衣類: 下着、タオル、軍手など
- 食料品: 乾パン、缶詰、インスタント食品など
- 貴重品: 現金、貯金通帳、キャッシュカード、印鑑、有価証券など
- その他: ラジオ、懐中電灯、風呂敷、マッパ、ひも、ナイフ、缶切り、ビニール袋など

●赤ちゃんのために: ミルク、母乳ビン、おむつなど
●老人、身体の不自由な方のために: おむつ、常備薬、おむつ、担架など
●その他必要なものを日頃からメモして、用意しておきましょう。

避難の心得

- 避難の勧告等があった場合は、速やかにその指示に従いましょう。
- 近隣の人たちに声を掛け合って集団で避難しましょう。
- 必ず徒歩で避難し、自動車は使わないようにしましょう。
- 避難する前にガスの元栓は閉め、電気器具のスイッチ、電気のブレーカーを切っておきましょう。
- ラジオ、テレビなどの災害情報をよく聞き、あわてず落ち着いて行動しましょう。
- 緊急カードを作成し、持ち歩きましょう。
- 緊急カードには、氏名・連絡先(自分、親戚、主治医等)・病歴・健康保険証番号・避難場所などを書いておきましょう。

土砂災害時における指定緊急避難場所は
戸田記念墓地公園
厚田区望来327番地 TEL 0133-77-2200

水平避難

避難勧告等が発令されたら、ただちに避難を開始してください。

指定緊急避難場所へ

垂直避難

深夜や、移動自体が危険な場合は崖や山と反対側のなるべく上の階へ避難してください。

高い場所へ

崖や山と離れる